

2023年8月8日

報道関係各位

(グループ名) ACTIVE COMMUNITY PARK
(代表法人) NTT 都市開発株式会社
株式会社エディオン
広島電鉄株式会社
株式会社 RCC 文化センター
株式会社中国新聞社
NTT アーバンバリューサポート株式会社
株式会社 NTT ファシリティーズ
大成建設株式会社
日本工営都市空間株式会社
株式会社 UID

広島市中央公園「広場エリア（新サッカースタジアム隣地）」の整備着工、 商業施設名称を「HiroPa（ヒロパ）」に決定 ～広島市都心部にさらなる賑わいと憩いを生む“都会のオアシス”へ～

「中央公園広場エリア等整備・管理運営事業」（以下、本事業）を推進する事業者「ACTIVE COMMUNITY PARK」（代表法人：NTT 都市開発株式会社、事業主：株式会社エディオン、広島電鉄株式会社、株式会社 RCC 文化センター、株式会社中国新聞社、実施法人：NTT アーバンバリューサポート株式会社、株式会社 NTT ファシリティーズ、大成建設株式会社、日本工営都市空間株式会社、株式会社 UID）は、このたび広島県広島市中区基町 15 番地（広島市中央公園内、新サッカースタジアム隣地）において広場エリアの施設整備に着手したことから並びに広場エリア内に新設する商業施設名称を「HiroPa（ヒロパ）」に決定したことをお知らせします。なお、各整備施設の供用開始は2024年8月を予定しております。



広場エリア東側からの鳥瞰イメージ

今回整備を行う広場エリアは、新サッカースタジアム「エディオンピースウイング広島」を挟んで両側に緑や川辺が広がる、市民の憩いの場となっています。本事業では、中央公園広場の自然環境を十分に活かしつつ楽しむことができる遊具や、広島ならではの食や文化等を楽しめる商業施設を整備します。

本事業においては、広島市民のみならず県内外・海外からの来訪者含め、『多様な「活動（ACTIVE）」を創り出すことで、新たな「交流（COMMUNITY）」を形成し、日常的な賑わいと憩いのシーンを生み出す、未来志向のスタジアムパークを実現したい』との思いから、下記コンセプトを定め施設整備を進めます。

【コンセプト】

“ACTIVE COMMUNITY PARK”

小さな子どもから大人まで幅広い世代が遊びやスポーツを楽しめる
日常的な賑わいと憩いのシーンを生み出す“都会のオアシス”
(新たなコミュニティ・ライフスタイルが生まれるスタジアムパークの実現)

＜コンセプトを実現する3つのポイント＞

ニューパークライフ	都心の利便性と水と緑の自然が残る貴重な環境の中、芝生広場を活用した広島の新たな生活スタイルの提案
スポーツ&ウェルネス	スタジアムとの相互連携や回遊性促進によって、広島のスポーツ振興や市民の日常的なスポーツと健康増進の場の提供
広島カルチャー	歴史・食・アートなど、広島の豊かな文化的資産により、県内外を訪れるきっかけになる魅力発信・誘客を促進

■ 整備施設

(1)自然の中で遊べる遊具（特定公園施設※1）

新サッカースタジアム東側広場エリアには、緑豊かな周辺環境に馴染み森に暮らす生きものたちが枝を伝い駆け回っているような世界観の遊具を整備します。また車いすや歩行器を使用する子どもも遊ぶことができるインクルーシブ遊具のほか、感触を楽しんだり、音を出したりできる遊具を樹木の間配置し、誰もが安全に、楽しく過ごせる遊び場としていきます。



遊具イメージ

(2)新サッカースタジアムと調和した統一感のある商業施設（公募対象公園施設※2）

新サッカースタジアムを挟んだ東西の広場エリアには、全 6 棟（東側広場エリア 5 棟、西側広場エリア 1 棟）の商業施設を整備します。

東側広場エリアの各施設は、カフェ・レストラン、広島県内の特産品等を取り扱う店舗を予定しており、屋根や庇を水平基調で円形園路に沿った形状にすることで新サッカースタジアムとの一体感を生み出すとともに新サッカースタジアムと調和する外壁デザインとし、軒裏には一部県内産木材を使用することで温かみのある広場空間を演出します。また基町環境護岸に隣接する西側広場エリアには、水辺のアクティビティ拠点となる空間やバービューレストラン等を整備します。



東側広場エリアの商業施設イメージ



西側広場エリアの周辺イメージ

■ 商業施設名称

新設する商業施設（東側広場エリア A 棟～EF 棟、西側広場エリア G 棟）については、『広島市都心部の緑豊かな自然が感じられる“都会のオアシス”で、幅広い世代の方々が思い思いに活動し、新しいコミュニティやライフスタイルが生まれ、パツ！と笑顔が咲くように』、との願いを込めて「HiroPa（ヒロパ）」と命名します。

- 施設ロゴ -

、HiroPa!



中央公園広場と「HiroPa」（A～G 棟）入居店舗イメージ

本事業により、今後広島市都心部において新たな賑わいと憩いを生み出すとともに、広島市中央公園内に2023年3月に開業した「HIROSHIMA GATE PARK」や2025年以降に開業する「広島城三の丸整備等事業」との回遊性を高める連携イベント等の実施を通じ、広島市都心部のさらなる活性化ならびに広島カルチャーの県内外への魅力発信・誘客促進をめざします。

■ 広島市中央公園と本事業対象エリア



2023年3月31日開業 HIROSHIMA GATE PARK
 HIROSHIMA GATE PARK PLAZA（イベント広場）と
 SHIMINT HIROSHIMA（商業施設）から成る新しい
 ライフスタイルを提供する市民公園

第1期2025年3月、第2期2026年9月 開業予定
広島城三の丸整備等事業
 国内外の多くの観光客の方が広島城の歴史や文化を体験し、
 広島を知ることでおける施設をめざします。



■事業概要※3

所在地	広島県広島市中区基町 15 番地（広島市中央公園の一部）
事業面積	約 52,400 m ²
延床面積	約 3,700 m ²
規模	地上 1 階および 2 階
用途	園路・広場、修景施設、屋外トイレ、休養施設、遊戯施設、その他の施設
アクセス	広島電鉄「原爆ドーム前」電停徒歩 8 分 アストラムライン「県庁前」駅徒歩 8 分
事業者	ACTIVE COMMUNITY PARK [事業主] NTT 都市開発株式会社（代表法人） 株式会社エディオン 広島電鉄株式会社 株式会社 RCC 文化センター 株式会社中国新聞社 [実施法人] NTT アーバンバリューサポート株式会社 株式会社 NTT ファシリティーズ 大成建設株式会社 日本工営都市空間株式会社 株式会社 UID
設計・監理	株式会社 NTT ファシリティーズ、株式会社 UID、大成建設株式会社、日本工営都市空間株式会社
施工	大成建設株式会社
着工	2023 年 8 月
供用開始	2024 年 8 月（予定）

※1 特定公園施設…都市公園法第 5 条の 2 第 2 項第 5 号に規定される園路、広場等の公園施設であり、本事業では「園路」「遊具」「公衆トイレ」等を計画しています。

※2 公募対象公園施設…都市公園法第 5 条の 2 第 1 項に規定する飲食店、売店等の公園施設であり、本事業では 6 棟の商業施設群を計画しています。

※3 今後の関係官庁との協議等により計画に変更が生じる場合があります。

なお、本リリースに掲載の完成予想イメージは計画段階のものであり、今後の協議等により変更となる可能性があります。

【関連リリース】

・街なかスタジアムに隣接する新たな賑わいと憩いの場「ACTIVE COMMUNITY PARK」創出へ（2022.4.7）

<https://www.ntt-f.co.jp/news/2022/20220407.html>

【本件に関する報道機関からのお問合せ先】

NTT ファシリティーズ 経営企画部広報担当

MAIL : pr@ntt-f.co.jp